

第99回 CSR-BOP ウォッチの会合

『BOPという言葉さえなかった1960年代のアフリカに挑んだヤマハ発動機』

西嶋 良介
ヤマハ発動機株式会社
海外市場開拓事業部
クリーンウォータープロジェクトグループ
グループリーダー

2017年5月17日(水) 19:00 - 21:00
場所：経済産業省本館13階西8会議室(定員30名程度)
(地下鉄霞ヶ関、虎ノ門、内幸町)
〒100-8901 東京都千代田区霞が関1-3-1
経済産業省への地図
http://www.meti.go.jp/intro/index_access.html

[講演内容]

ヤマハ発動機は1960年代からアフリカの市場開拓に挑み、その当時より官民連携、異業種連携に取り組んできました。なぜアフリカ市場開拓には連携が必要なのか、どのような連携が必要なのか？そして、企業が与える社会的インパクトについてお話させていただきます。

[講師略歴]

1990年ヤマハ発動機入社
1995年 JICA 漁業専門家出向
2001年よりアフリカ市場担当
2017年より現職

[会合参加へのプロセス]

(1) 経済産業省本館への入館には、セキュリティのため入館証が必要になります。「CSR-BOPウォッチ」の岡田(<yokada10@jcom.home.ne.jp>)に2017年5月15日(月)17時までにお名前と御所属をメールにてお知らせください。締め切り日の夜に、参加者のリストを経済産業省に提出します。この登録なしでは、入館できませんので、ご注意ください。

(2) 5月17日(水)は、経済産業省本館正門受付にて18時40分から19時10分まで受け付けてもらえます。お顔のわかる身分証明書を御提示ください。

(3) 受付後は、案内板に従い、13階西8会議室までお越しください。